

わたしの議会。



3月10日 田原市にて開催された「鳥羽VS伊良湖 勝つのはどっち? Vol.4」での綱引き

とば市議会だより 目次

議案質疑……………	2	一般質問……………	6～9
常任委員会報告……………	3～5	きらり輝く人達、他……………	12
議員別表決結果……………	5～6		

平成30年度一般・各特別会計及び水道事業会計予算ほか、鳥羽市における再生可能エネルギー発電事業と自然環境等の保全との調和に関する条例の制定についてなど、執行部提案議案36件、請願2件を審議しました。

・議案質疑・

戸上 健

議会提言の反映は

市長

可能な限り反映しました

問 議長と予算決算常任委員長の連名で市長に平成30年度予算に反映していただくようにという提言書を市長室を訪れて提出いたしました。それがどのように反映されましたか。

答 市長 市議会が決算の審査を経て政策提言を取りまとめられたことは、初めての試みと聞き及んでおり、全国の地方議会の中でも先進的に議会改革を進められていることに對し、敬意を表したいと思っています。議会の総意として行っている提言内容を真摯に受け止めて検討するよう関係所管課長に指示をしました。予算の範囲内で実現できる提言につきましては可能な限り反映をしています。

平成30年度 当初予算審査の概要

平成30年度予算の規模は、一般会計、特別会計及び企業会計で総額196億5,253万円となり、前年度(※)と比べ4億3,172万8000円(2.1%)の減となっています。

一般会計では、前年度より3,294万8000円(0.3%)減の109億円となっています。

また、特別会計では前年度より6億1,680万円(8.3%)減の総額68億1,800万円となり、企業会計では、前年度より2億1,802万円(12.7%)増の19億3,453万円となっています。

※平成29年度は骨格予算として編成したため、前年度比較は6月補正(肉付け予算)後の予算と比較しています。

全会計当初予算の規模

(単位：千円・%)

		平成30年度	平成29年度 (6月補正後)	前年度比較	
				増減額	伸率
一般会計		10,900,000	10,932,948	△ 32,948	△ 0.3
特別会計	国民健康保険事業	2,859,500	3,561,900	△ 702,400	△ 19.7
	介護保険事業	2,681,800	2,620,000	61,800	2.4
	定期航路事業	609,800	590,000	19,800	3.4
	特定環境保全公共下水道事業	148,800	142,600	6,200	4.3
	後期高齢者医療	518,100	520,300	△ 2,200	△ 0.4
	小計	6,818,000	7,434,800	△ 616,800	△ 8.3
企業会計	水道事業	1,934,530	1,716,510	218,020	12.7
合計		19,652,530	20,084,258	△ 431,728	△ 2.1

常任委員会報告

● 各常任委員会に 30 議案と 2 請願が付託されました。

総務民生 委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

（議案第51号 鳥羽市国民健康保険条例の一部改正について）

問 今回の条例改正で、高すぎると言われていた国民健康保険税は改善されるのか。

答 今回の条例改正は、三重県へ納める納付金の財源の一つとして国民健康保険税を充てるもので、税率等の改正を行うものではない。

（議案第55号 鳥羽市介護保険条例の一部改正について）

問 前回の基準額6400円の費用総額から今回の費用総額の伸びが約3%とすると、保険料の伸びは200円弱になると思うが、なぜ550円も増えるのか。

答 第6期の事業計画において、

今年度2400万円を三重県の基金から借りる予定になっており、それを第7期において返済するため、その影響を受ける額が102円である。また、消費税の見直しの影響は約50円ぐらいになる。

（議案第60号 鳥羽市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について）

問 今回の条例改正により、全体として減額となるのか。

答 加算額について計算し、死亡した例を取り上げて仮の計算してみたところ、残されたかたが配偶者のみの場合及び配偶者と子ひとりの場合には減額になる可能性があり、配偶者と子ふたり以上の場合には加算となり、さらに子が増える場合にはその分が増額になる。

文教産業 委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

（議案第47号 鳥羽市における再生可能エネルギー発電事業と自然環境等の保全との調和に関する条例の一部改正について）

問 第10条の監視員とは誰のことか。

答 市長が任命する職員ということになるので環境課の職員と技術的な部分については技術職員にもお願いする予定をしている。

（請願第6号 米の生産費を償う価格下支え制度を求める請願）

委員から出た主な意見

- 6月に不採択とした農業者個別所得補償制度の復活を求める請願と変わりが無いのではないか。
- 農業経営全体を対象とした

セーフティネットとして収入保険制度の導入もある。

予算決算 委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

昨年の9月会議における決算審査後に提出した執行部への提言書について、副市長から次のような意見があった。

1. 次回から検討に十分な時間を確保するため、提言書を10月中旬までに提出して欲しい。
2. 議会として縮小・廃止可能な事業の検討も提言書に盛り込んで欲しい。

この二つの意見について、当委員会としては受け止め、前向きに対応することとした。また、審査日毎に審査した内容の振り返りを行い、委員全員で協議し一致した事項を委員長報告に加えることとした。

(議案第40号 平成30年度鳥羽市一般会計予算)

(歳出・第2款総務費)

- ふるさと納税推進事業における新たな開拓策として、ガバメントクラウドファンディングの試みに着手したことは評価でき、さらに市ホームページにおける勧誘や案内などについても更なる工夫・改善の余地があり、返礼品に「親の見守り」制度を導入している他市町なども参考にして、予算の積極的展開をするよう指摘する。議会としても注文を付けるだけではなく、アイデアを出し、ふるさと納税の強化策とともに探求することとした。
- 移住・定住施策の2事業について、着実に移住定住者を増やしていることは、鳥羽の希望になっている。そのような中、移住相談事業で懸案であった移住コーディネーターの配置が決まったとの報告のほか、新年度予算に新規事業として、地方と都市との出会い創出事業や移住・定住ビジネス創造事業が計上された。

委員会としてその努力を多とする。



「とばぐらし」を応援していきます

(歳出・第5款農林水産業費)

- 農業振興鳥獣害対策事業について、市議会が提言書で指摘した項目に対し、担当課が真摯に対応し、可能な限りの予算計上に至ったことは評価する。
- 海女文化継承啓発事業のうち、鳥羽市が誇りとする海女の海藻文化を活用する各事業については、水産業と観光の連携、海藻文化都市としての全国への情報発信、水産研究所での新たな取り組みについて、評価と期待があった。委

員会としては、予算執行の全面展開を強く望むものである。

(歳出・第6款観光商工費)

- 旅行商品・プロモーション戦略事業のうち「とばびと活躍プロジェクト」は、宿泊産業における雇用促進を図る事業として注目するものである。委員から「鳥羽は働く場がないというが、働く場はある。マッチングできていないだけで、これを埋めることができれば、雇用の拡大は可能」との意見も出た。これまでの漁業と観光の連携に加え、福祉との連携で身体的なハンディで正規雇用が困難な市民にも朗報となる。担当課は「まず仕組みづくりをこの予算から始めたい」との意欲を示したので、この分野でも議会として急かさず「夢と希望を温める時間を見守りたい」と表明するものである。
- 芸術を活かした観光振興事業について、「アートの鳥羽」として国際観光文化都市にふさわしい芸術の香り高い鳥羽にするため、駅前、市役所、議

場と各議員もアート性を高めて事業を推すことを求める。



鳥羽うみアートプロジェクト公式サイト

(歳出・第7款土木費)

- インバウンド対策事業について、伸びている実績の上に積極的展開をはかる予算計上を評価しつつ、外国人観光客の声の聴取と対応、のびしろの存在を指摘する。

(歳出・第9款教育費)

- 土木一般管理経費での「空き家等対策計画」策定をめざした実態調査と都市計画一般管理経費での景観計画策定の取り組みは、鳥羽市の懸案課題への挑戦として期待する。
- 学校教育課が地元と協働し着

手した「寝屋子の島留学事業」が、島民に新たな希望を生み出していることは画期的であり、高く評価する。この事業推進のため、教育長先頭に教育委員会あげて現地へ渡っている姿勢もまた賞賛に値する。当委員会として、移住してくる親子に寄り添い、温かく歓迎できる予算執行を要望する。外国語活動推進事業費について、モデル校を設定し事業を進める取り組みは、インバウンドや東京オリンピックで鳥羽を訪れる外国人とのコミュニケーション、国際観光文化都市の子どもたちとして英語力を養う教育へ力を入れる予算計上へ賛意を表す。同時に母国語も大切にすることを注文しておきたい。

討論

戸上 健 議員

《 反対 》

議案第50号 鳥羽市国民健康保険支払準備基金条例の一部改正について
議案第51号 鳥羽市国民健康保険税条例の一部改正について
議案第54号 鳥羽市国民健康保険条例の一部改正について
議案第55号 鳥羽市介護保険条例の一部改正について
議案第60号 鳥羽市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

人事

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意
右江裕喜子 氏（再任）

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることに同意
木下雅博 氏（再任）
梅村宜代 氏
塩野美智子 氏

平成30年2月27日～3月30日会議

議員別表決結果

○：賛成 ×：反対
－：欠席もしくは棄権

議案番号	議案名	議決日	審議結果	奥村 敦	片岡直博	河村 孝	山本哲也	木下順一	井村行夫	中世古泉	戸上 健	浜口一利	坂倉広子	世古安秀	橋本真一郎	尾崎 幹	坂倉紀男
40	平成30年度鳥羽市一般会計予算	3月27日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41	平成30年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
42	平成30年度鳥羽市介護保険事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
43	平成30年度鳥羽市定期航路事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44	平成30年度鳥羽市特定環境保全公共下水道事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45	平成30年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	平成30年度鳥羽市水道事業会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
47	鳥羽市における再生可能エネルギー発電事業と自然環境等の保全との調和に関する条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
48	鳥羽市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
49	鳥羽市職員の退職手当に関する条例等の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
50	鳥羽市国民健康保険支払準備基金条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
51	鳥羽市国民健康保険税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
52	鳥羽市手数料徴収条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
53	鳥羽市後期高齢者医療に関する条例等の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	鳥羽市国民健康保険条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
55	鳥羽市介護保険条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○

議長につき表決なし

議案番号	議案名	議決日	審議結果	奥村 敦	片岡直博	河村 孝	山本哲也	木下順一	井村行夫	中世古泉	戸上 健	浜口一利	坂倉広子	世古安秀	橋本真一郎	尾崎 幹	坂倉紀男
56	鳥羽市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	3月27日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
57	鳥羽市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
58	鳥羽市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
59	鳥羽市都市公園条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
60	鳥羽市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	－	○	○
61	鳥羽市辺地の総合整備計画の策定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
62	指定管理者の指定について(桃取コミュニティセンター)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
63	指定管理者の指定について(畔蛸コミュニティセンター)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
64	指定管理者の指定について(船津コミュニティセンター)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
65	平成29年度鳥羽市一般会計補正予算(第9号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
66	平成29年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	3月30日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
67	平成29年度鳥羽市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
68	平成29年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
69	固定資産評価審査委員会委員の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
70	鳥羽市市税条例等の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
71	鳥羽市都市計画税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
72	鳥羽市国民健康保険税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
諮問1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		同意	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
諮問2	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		同意	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
諮問3	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		同意	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	－	○	○
請願6	米の生産費を償う価格下支え制度を求める請願	3月27日	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○		×	×	－	×	×

議長につき表決なし

これが問いたい・ここが聞きたい

一 般 質 問

3月5日～6日に6人の議員が一般質問を行いました。
質問と答弁の概要をお知らせします。

※一般質問、議案質疑の原稿は議員本人の文責です。



日程	議員氏名	項目
3月5日(月)	戸上 健	学校給食と食育推進計画について 海女文化と海の博物館の位置づけについて 南海トラフと耐震改修促進計画について
	奥村 敦	鳥羽市の情報発信のためのホームページの活用について
	尾崎 幹	鳥羽市における成長戦略について
3月6日(火)	世古安秀	人口減少が進む中で今後の対策について 本市の玄関口である鳥羽駅前周辺のランドデザインについて
	坂倉広子	買い物弱者対策の推進について 子どもたちが安心安全な学校生活を送る取り組みについて
	井村行夫	高齢化社会に対応できるまちづくりについて

海女像を駅前

市長

設置できるよう
検討したい

問 海女文化を生かした活性化構想計画は海女の実在についてどう規定していますか。

答 生涯学習課長 海女の実在は鳥羽にとって多くの市民と接点を持てる唯一無二の象徴的な資源になり得るものとし、多種多様な文化的価値を持ち合わせているとしています。

問 佐田浜公園の海女像はなかなか人目に触れません。駅前に移転し、御木本幸吉翁の銅像と並べ、鳥羽で下車した方がまず目に飛び込むのがこの海女像ということも検討していただきたいと思いますがいかがですか。

答 市長 設置された経緯とか誰がつくったものかということも考えながら、駅前がいいかは別としてもっと人目に触れるところにアートといえますか像として設置できるように検討したいと思います。

住宅耐震化は

建設課副参事

戸別訪問を実施し

普及啓発を行っていく

問 今後、住宅耐震化改修はどうしますか。

答 建設課副参事 耐震改修促進計画の改定に伴い、鳥羽市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムを策定し、戸別訪問を鳥羽市全域に実施し、普及啓発を行っていくこととしています。

問 市長のスタンスを聞きます。

答 市長 全ての方法で市民の命の被害ができる限り少なくなるように、これからも頑張っていきたいと思っています。



佐田浜公園の海女像



戸上 健

ホームページの リニューアルは

市長

他市の事例も参考に
しながら研究したい

問 現在のホームページについてどう思いますか。

答 市長 行政情報のページについては利用目的に応じた各ページの誘導がわかりやすく、観光情報のページについては、最新の情報を随時発信しています。その反面、イベントや講演会などの情報がもう少しあればもっとよくなるのではないかと感じており、改善すべき点もあると考えています。

問 スマートフォン、タブレットへの対応について聞きます。

答 総務課長 これまではスマートフォン等への対応をきませんでした、今後検討していきたいと考えています。

答 観光課長 鳥羽市観光情報サイトのスマートフォン等への対応については、利用者が多くなっている現状の中で前向きに検討していきたいと思っています。



鳥羽市トップページ

問 ホームページ制作の市場価格調査は行っていますか。

答 総務課長 独自の調査は行っておりませんが年に数回、県内市町の広報担当者の会議で情報を共有し業務の参考にしています。

問 今後のリニューアルをどう考えていますか。

答 市長 タイミングを見計らいながら、より利用しやすい、管理しやすいホームページになるように、他市の事例も参考にしながら研究したいと思っています。



奥村 敦

成長戦略の グランドデザインは



尾崎 幹

市長

成果とプロセス両方の デザインで頑張りたい

問 地方分権の今のあり方をどう考えていますか。

答 市長 住民に近い地方公共団体の発意に基づき改革を推進する提案募集方式が導入され、現場の目線から、地域の課題を解決するために必要な制度の改革や、運用改善を進めることができるようになりました。その結果、地方の実情に合わない既存の制度が改革され、住民サービスが充実するなど大きな効果が出てきています。

問 鳥羽市の現状を維持し続けていけば、将来どうなると思いますか。

答 市長 人口や経済だけに限らず将来的にどの部分をどれだけ維持するという精査していませんので答えられませんが、持続可能になるか、ならないかは、地元でどれだけ自立した部分があるか、その割合をいかに高めていくかということではないかと思っています。

問 持続可能な社会の構築にはグランドデザインが必要だと思いませんか。

答 市長 必要だと思っています。

問 成長戦略の中にグランドデザインを描けますか。

答 市長 描いていかなければならないと思いますし、成果としてのデザインと、そこへ至るプロセスのデザインも大事だと思っていますので、その両方で頑張っていきたいと思っています。



グランドデザインを描いていかないといけないと答弁

十分な収入を得る 環境づくりは



世古安秀

農水商工課長

雇用条件の改善等 働きかけも必要になる

問 鳥羽市の人口減少の傾向を聞きます。

答 企画財政課副参事 平成27年の合計特殊出生率※は1.29です。また、20歳から30歳代の未婚率が男性62.6%、女性53.1%と高くなっています。死亡数が出生数を上回り、自然減の傾向が顕著になっており、転出数が転入数を上回る社会減の傾向も続いています。

問 定住するには十分な収入を得ることも大事です。その環境をどうつくりに上げていきますか。

答 農水商工課長 事業所に対して雇用条件の改善や効率的な働き方の実現について働きかけも必要になると考えています。

問 鳥羽駅からバスセンターまでの連絡通路は、壁と屋根は市管理であると聞いており、美観的に問題があると思います。どう考えていますか。

答 建設課副参事 橋りょう本体は県管

理で、腰から上の壁及び屋根が市管理です。三重県において改修工事を実施するときに市もあわせて改修できるように協議したいと考えています。

佐田浜周辺のデザインは

市長

海にふれあう地域づくりを目指したい

問 市の玄関口である佐田浜周辺について10年後、20年後のデザインをどうしていきますか。

答 市長 市民・観光客の交流空間を確保して、海にふれあうにぎわいあふれる地域づくりを目指していきたいと考えています。

※合計特殊出生率：15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの



「鳥羽のお仕事ものがたり」を
作成し成人式や市内中学校へも
配布しています。

買い物弱者対策は

市長

横断的に検討、協議を重ねなければならぬ問題

問 日常の買い物に苦勞している買い物弱者がふえています。安心した暮らしや健康の確保の点からも、早急に取り組まなければならぬ課題です。買い物弱者の実態調査などの取り組みを聞きます。

答 健康福祉課長 高齢者の日常生活や介護などについて調査したアンケート結果によると中でも鏡浦・長岡地区では、毎日運転する方の割合が高く、仕事や買い物など、車に頼った生活になっていることが裏付けられます。

問 運転免許証返納に対する支援策を検討していきますか。

答 定期船課長 運転免許返納者に対する支援の取り組みとして平成30年4月より運転経歴証明書をお持ちの方には、申請いただければ、かもめバスを6カ月間無料でご乗車



運転免許証を自主返納された方はかもめバス運賃が6カ月間無料

いただける利用券を交付していきます。

問 市長の買い物弱者対策について所見を聞きます。

答 市長 公共交通策が最も重要な点であるとは思っていますが行政にとってみれば、産業振興策でもあり、地域振興施策ともいえるものだと思います。この買い物弱者対策は社会全体の複合的な課題としてとらえていかなければならないと思っています。今後、横断的に検討、協議を重ねて取り組んでいかなければならない問題だと思っています。



坂倉広子

高齢社会について市長の所見は

市長

地域コミュニティの維持、強化だと考えています

問 高齢社会が進むことと並行し空き家の増加率がふえます。空き家の現状について聞きます。

答 建設課副参事 本市の空き家は1860件あるとされており、通報のあった管理不全な空き家は91件に上っています。

問 今後の対策を聞きます。

答 建設課副参事 空き家等の対策に関する全体像や基本的な考え方を示す空き家対策計画を策定し、市内全域の空き家の実態調査を行い、現状を把握します。基本方針、具体的な施策などを決定し、この計画に基づいた空き家対策を進めていきたいと考えています。また、空き家対策にかかわる協議会につきましましては実態調査終了後、設立することを考えています。



総人口および年齢3区分別の推移と見通し

問 高齢社会について市長の所見を聞きます。

答 市長 この地域共生社会への取り組みを一言で申し上げますと、地域コミュニティの維持、強化だと考えています。一方だけが支え、支えられる単純な関係ではなく、相互に支え合う職場に、地域になるよう市役所全体、地域全体で「我が事」として捉え、その取り組みを市役所、地域で一体的に展開することで超高齢社会、人口減少という最も大きな課題に対しても立ち向かっていけると考えています。



井村行夫

● 教えて！広報広聴委員長 ●

委員会について広報広聴委員長が分かりやすくご案内します。

委員会って何？

鳥羽市議会には、「総務民生委員会」、「文教産業委員会」、「予算決算委員会」の3つの常任委員会と、「議会運営委員会」、「議会改革推進特別委員会」、そしてこのわたしの議会。や TOBA ミライトークなど広報や広聴について話し合うその名の通り「広報広聴委員会」があります。常任委員会では、本会議に上程された議案を各委員会に分けて審査します。8月1日発行 第164号ではそれぞれの委員会について詳しくお伝えします。

行政視察って何？

鳥羽市議会では委員会単位で他市などの先進事例を学びに行きます。総務民生常任委員会、文教産業常任委員会、議会運営委員会の各委員会でも年に1度行政視察へ行きます。前号で文教産業常任委員会の行政視察をお伝えしました。今号では総務民生常任委員会と議会運営委員会の行政視察をお伝えします。

▶ 委員会行政視察

委員会では、次のとおり行政視察を行いました。

総務民生常任委員会

視察日

1月11～12日

視察先

東京都足立区

(「未来へつなぐあだちプロジェクト」について)

認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター

(移住・定住支援の現状について)

公益財団法人 日本離島センター

(離島の現状と今後の施策について)

議会運営委員会

視察日

1月25～26日

視察先

滋賀県長浜市 (議会改革の取り組みについて)

石川県加賀市 (議会活性化の取り組みについて)



東京都足立区



認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター



公益財団法人 日本離島センター



滋賀県長浜市



石川県加賀市

きらり輝く人達

平成 25 年 8 月 1 日発行第 144 号より連載してきました「きらり輝く人達」ですが、次号で 5 周年となり、登場者は今号で 20 人目となりました。これまでに登場いただいた方を紹介します。

(職業・役職はすべて当時のものとなりますのでご了承ください。)

平成 25 年		8 月 1 日発行 第 144 号 歌手 etsuco 氏		11 月 1 日発行 第 145 号 中部大学准教授 戸田 香 氏
		2 月 1 日発行 第 146 号 株式会社ポケモン代表取締役社長 石原 恒和 氏		5 月 1 日発行 第 147 号 内閣危機管理監 西村 泰彦 氏
平成 26 年		8 月 1 日発行 第 148 号 シンガーソングライター (LINDBERG) 渡瀬 マキ 氏		11 月 1 日発行 第 149 号 英国ロイヤルオペラハウス ロイヤルバレエ担当 ウィッグ & メーキャップテクニシャン 上田 秀子 氏
		2 月 1 日発行 第 150 号 京都大学名誉教授 大木 充 氏		5 月 1 日発行 第 151 号 アーティスト 山本 陽亮 氏
平成 27 年		8 月 1 日発行 第 152 号 フリーアナウンサー 中村 友香 氏		11 月 1 日発行 第 153 号 津商業高校野球部監督 宮本 健太朗 氏
		2 月 1 日発行 第 154 号 プロデューサー 杉田 浩光 氏		5 月 1 日発行 第 155 号 ソプラノ歌手 田中 千佳子 氏
平成 28 年		8 月 1 日発行 第 156 号 ラグビー選手 (PEARLS) 山本 さやか 氏		11 月 1 日発行 第 157 号 ボートレース選手 吉川 貴仁 氏
		2 月 1 日発行 第 158 号 歌手 (JamFlavor) HODAKA 氏		5 月 1 日発行 第 159 号 ダンサー (BRIDGET) MASA 氏
平成 29 年		8 月 1 日発行 第 160 号 アーティスト おおたはるか 氏		11 月 1 日発行 第 161 号 デザイナー 小久保 浩太郎 氏
		2 月 1 日発行 第 162 号 Café Oinaina オーナー 橋本 亜希 氏	今号、5 月 1 日発行第 163 号にご登場いただくのは UCC コーヒーマスターズ 2017 / 2018 全国大会ハンド ドリッ部門で優勝された寺澤希氏です。 次ページをご覧ください。	
平成 30 年				

きらり輝く人達に登場していただける、国内外で活躍している鳥羽市出身者をご紹介します。議会事務局(次ページ左下連絡先)までお願いいたします。

(ご紹介いただいても採用されない場合があります。また、報酬はありません。)



きらり輝く人達

今、きらりと輝いている鳥羽市出身の人達にスポットをあてる企画、今回はコーヒーマイスター・製菓衛生師の寺澤希さんです。

プロフィール

てらさわ のぞみ
寺澤 希 さん

UCCフードサービスシステムズ株式会社へ入社。コーヒーマイスター及び製菓衛生師の資格を有する。UCCコーヒーマスターズ※2017年エスプレッソ部門全国大会3位。さらに今年1月に神戸市で行われたUCCコーヒーマスターズ2017／2018の全国大会ハンドドリップ部門で優勝するなど、活躍している。

※UCCコーヒーマスターズ…社内の競技大会としてスタート。3回目からは社外からも参加できるようになった。抽出技術・接客スキル・パフォーマンスを競うコンテストとして、これまでに、国内大会・世界大会で活躍する多くの実力者を輩出している。

―全国大会優勝おめでとうございます。コンテストだけでなく店長としてもご活躍されていますが、現在の会社に入ろうと思ったきっかけは何ですか。

もともとはコーヒーマイスターが好きではなかったのですが飲食業で働くようになりコーヒーマイスターの奥深さを知りました。今では飲むことも大好きですが当時は淹れることが楽しく、たった一杯のコーヒーマイスターで人を笑顔にすることができると近いうちに体感しました。そしてそれを近い距離でお届けすることができバリスタという職業にとっても魅力を感じ入社を決めました。

―東京に住まわれているとのことですが、鳥羽の魅力はどこだと感じますか。

「アットホームな街」です。定期的に帰省をしているのですが観光地であることもあり街を歩けば、サービス精神旺盛の方が多く暖かな雰囲気を感じております。鳥羽市の方と観光客の方とのフレンドリーな交流も鳥羽ならではの魅力だと思います。

―最後に、鳥羽市民にメッセージをお願いします。

今現在も盛り上がりつつある鳥羽市ですが今後の盛り上がりも楽しみにしております。東京に来られることがありましたら是非、コーヒーマイスターを飲みにきて頂けると嬉しいです！

編集後記

わたしの議会。(とほろ市議会だより) 第163号をお届けします。

10ページで行政視察について掲載していますが、行くばかりではありません。鳥羽市議会の議会改革としてICT化やTOBAミラートークなどの取り組みについて興味を持っていただくことが多く、毎年全国から沢山の人が、行政視察としていらっしゃいます。受け入れをする際には市内への宿泊をお願いしており、少しだけですがそんなところにも貢献できたらと考えています。

記 河村 孝



正副議長や広報広聴委員長等も視察対応をしています。

広報広聴委員会	委員長	山本哲也
	副委員長	井村行夫
	委員	奥村 敦
	委員	河村 孝
	委員	木下順一
	委員	浜口一利
	委員	世古安秀